

陶・植松永次の世界

2019年 11月23日.土祝 — 12月1日.日

作家在廊日 23日.24日

OPEN 11:00 — 18:00 定休日 27日.水

● 植松永次さんは信楽に行くと、どうしても会って帰らねばと思ふ人である。

小高い丘の上の永次さんの家へと登って行く道。車から降り立つと小鳥の声が聞こえる。野焼きをした跡や木材の置き方さえも、陶芸家とは違ってさりげなく自然に置かれている。その在り方は工房の作品1つと同じように、心を掴んではなさない。

最近永次さんの作品は、現代美術として認められ始めています。それもわかりますが、僕には現代美術にとどまらない人に思えます。永次さんは元々、土を感じることから始めた人である。土から聞こえてくる、土自体の魅力、そこから感じられるものをカタチにしたい。アートや工芸以前に大切なものではないかと。そして今永次さんは「元に戻っている。」と言われる。「もっと、元なんです。」

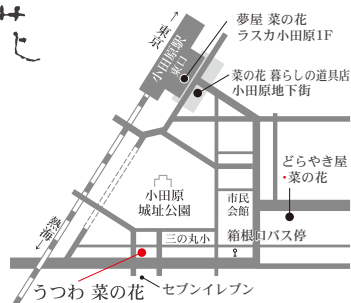
どうぞ、永次さんの作品の在る空間に来て感じて下さい。眺めてみたり、使ってみたりして下さい。

2019.11.1 ● 高橋台一

うつわ菜の花

小田原市南町1-3-12
電話 0465-24-7020

小田原駅東口より箱根方面へ
向かうバス利用
[箱根口]バス停下車徒歩2分
セブンイレブン向かい側



<次回企画展> 黒田泰蔵 白磁 うつわ菜の花
2019年12月6日(金) - 12月10日(火)



